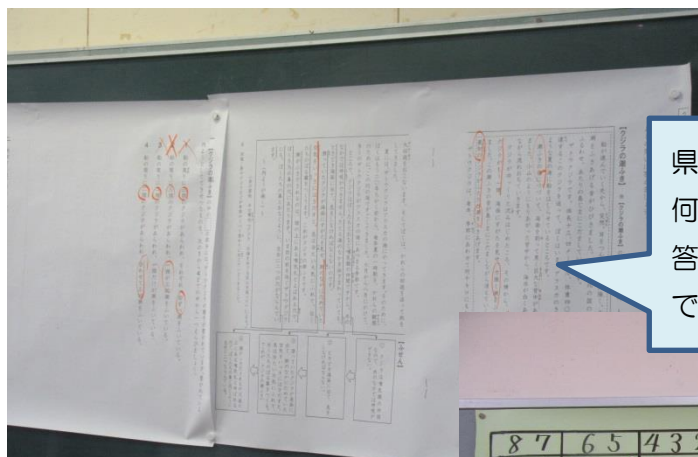


梵字徹底「課題に向き合う」



県版学力調査の課題を学習する。
何が間違っているのか、どのように
答えるといいのか児童が納得するま
で教える。

1単元の学習の流れを提示する。
複式授業では「単元を見通す（教師
も子どもも）」ことが大切。
準備に時間はかかるが大切な教材研
究。特に支援の必要な児童には大切
な視覚支援となる。

時	学習活動
1	学習の見通しを立てる 海獣医師 勝保悦子の仕事 板金職人 国村次郎の仕事 パラスイエ 杉野英実の仕事 プロフェッショナルの生き方 自分の将来の夢や生き方 考える
2	プロフェッショナルたちレインのアロエシナル それそれぞれの仕事 整理する 仕事への取り組み方
3	それぞれの仕事に対する どんな思いや考えを持っているか まじめか
4	プロフェッショナルになるか 自分にとって何を足加できる
5	
6	
7	
8	

◆将来の夢や生き方について考えよう
◆文章を読んで身勢をきか 読め
◆単元のめあて 文章を読んでどこに書かれて
いる人物の生き方から、自分の将来の夢や
生き方を考えることができる。

○ J T (互いに学び会う = 真似る)



課題のある単元は掲示物で工夫を。
教室環境 = 『整理整頓』
脳の中を整理することに共通する。
整った掃除された環境で子どもを育
てることの重要性。



学習の成果を教室に！